

若手～中堅社員向け QCDの基礎と 現場改善スキル習得セミナー

～ 演習を通して改善の手法を身につける ～

開催日時 **2025年11月18日(火)～19日(水)** **東京会場**
2026年 1月20日(火)～21日(水) **名古屋会場** 2日間とも 10:00～17:00

対 象

- 製造、生産管理、品質管理、資材購買部門の若手～中堅社員・新任管理者
- QCサークルや現場改善の新任リーダー、管理者
- ものづくり現場の基礎知識を学びたい方

講 師 **西村 仁 氏**
 ジン・コンサルティング 代表
 生産技術コンサルタント

参加料(税込) 法人会員: 90,640円/1名
 会 員 外: 101,970円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのポイント

ものづくりに携わるすべての部門に必要な基本スキルを集中的に学ぶことで、配属された現場で発揮される能力を身につけていただきます。

1日目は理論編としてQCDの基本を習得し、2日目は現場改善を行う方法を習得します。

座学だけでなく、個人演習やグループ演習も交えながら体感することで実務に活かせるコツをつかんでいただきます。ものづくり現場でQC活動を実践される方には、進め方と改善のポイントをやさしく解説します。また他社との交流も図れますので、情報や気づきを得る貴重な機会になります。これからの即戦力としての基軸づくりにお役立てください。

講師からのメッセージ

ものづくりの基本となる製造品質・製造原価・生産期間の必要性について事例を用いて紹介するとともに、現場の課題のを見つけ方、改善を進める手法やコツを演習を通して学んでいただきます。

製造部門はもとより、生産管理、品質管理などの間接部門の方々にとっても、現場改善の基本を学ぶ最適な場となります。経験は問いません。ぜひ、ご参加ください。

■ プログラム

2日間 10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1日目

1 企業にとって必要な強みを分解する

- 買ってもらえるための「4P」
- 利益を生むための「QCD」

2 品質を管理するとは(Q)

- 品質は設計品質と製造品質に分ける
- 検査と予防の2本立て

3 コストと生産性(C)

- 原価は個別原価で捉える
- 個別原価を管理する方法とメリット

4 納期と生産管理(D)

- 納期は生産期間で対応する
- 見込み生産と受注生産

5 なぜなぜ分析で問題を解決する

- 個人演習 原因分析が最も大切
- 数値化することのメリット

2日目

6 改善の4つの切り口

グループ演習 作業改善の体感と改善策の抽出

- ムダを削減する7つの視点
- 効果抜群の「段取り改善」
- 5Sの必要性和実践のコツ

7 問題解決に役立つ手法

- 定番の手法を問題解決に活用する

個人演習 最強ツールの「パレード図」

- 統計は平均値と標準偏差を使いこなす

8 改善をどう進めるか

- 改善はチームで進める
- 議論することの大切さ
- 会議の進め方のコツ
- 教育と訓練の意味

9 質疑応答・まとめ



「はじめての現場改善」
 ※書籍代はセミナー参加料に含まれます。

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

